

## 平成30年度 ながのシティプロモーションの取組について

### ■ながのシティプロモーション取組指針の策定

- 東京オリンピック・パラリンピック、善光寺御開帳などを見据え、第五次長野市総合計画に掲げるまちの将来像の実現を図るため、平成31年度以降のシティプロモーションの取組に関する基本的な指針の素案を若手職員が主体となり作成し、取組指針を策定

#### <シティプロモーション取組指針検討会>

庁内公募を含む12人の若手職員を中心に検討を行った。

(開催4回：平成30年11月6日、12月14日、平成31年1月18日、2月6日)

### ■小学4年生向けリーフレット作成

- 子どもの頃から市の様々な魅力（歴史、地理、産業、自然、食など）を知ってもらえるよう、市教育委員会と協力し、学習素材を提供  
(発行数：4,500部×6回)



### ■長野市魅力発見・発信事業

【受託事業者：㈱ながのアド・ビューロー（契約額：15,215,040円）】

- 本市の魅力を「見つけ」「集め」「創る」ためのきっかけづくりとするため、既存の魅力（人、ものづくり、食、歴史・伝統、イベント等）を掘り起こし、情報発信の基となるデータを提供

また、市民による自発的な情報発信がなされることを目指し、文章の書き方、写真の撮り方、動画の撮り方・編集方法など、情報発信スキルを高める講座を開催

#### ① レギュラー記事（長野市人物図鑑、マイ・フェイバリット・ナガノ）

- ・長野市の魅力を、特徴的な活動をしている人物や特徴的な場所を通して紹介（発信回数：人物図鑑22回、フェイバリット9回）



- ・レギュラー記事は週1回程度の発信
- ・特集記事も制作

#### ② コロカルとの連携

- ・マガジンハウスが運営するwebマガジンで、日本のローカルの魅力を「楽しい」「カッコいい」「進化している」という視点で発信。また、ワークショップと編集スクールの企画・運営も担当。（これまでの発信回数：3回）

#### ③ 編集者のタマゴコンクール（夏休みに合わせ実施：平成30年7月から8月末まで）

- ・小学4年生から中学3年生までを対象として、長野市の魅力を紹介する読み物を募集

#### ④ 長野市価値発見ワークショップ

- ・様々な地域で地域づくりに取り組むゲストの方々に参加いただき、長野市の魅力や可能性を楽しく考えるイベント（平成30年9月8日開催：参加者25人）

#### ⑤ SNS発信講座

- ・世の中はSNS全盛期と言われ、利用者は急増中である。長野にしながら、SNSを通してたくさんの人とつながるため、情報発信の面白さ、SNSの楽しみ方を学ぶ講座（平成30年9月16日開催：参加者21人）

#### ⑥ ナガラボ編集スクール

- ・プロの編集者、フォトグラファー、ウェブディレクターが講師となり、編集とは何かということ学びながら、特集記事の企画立案を行う。

（第1回：平成30年9月29日「編集とは何かを知る」、第2回：10月6日「取材プランづくり・記事制作について」、第3回：12月8日「記事講評」）※延べ参加者21人

